

日本語教育振興會

解散關係書類

一式

日本語教育振興會

東京市麴町區
霞ヶ關文部省內
電話銀座(57)八四五〇番

昭和二十二年度事業計畫

- 一 日本語ニ關スル調査研究ノ進行
- 二 學校ニ於ケル言語教育ニ關スル調査研究
- 三 日本語ト外國語トノ比較研究
- 四 教育者及一般社會人ニ對スル言語教學ヲ向上セシメルタメノ講習會
講演會ノ開催
- 五 日本語學校ノ經營
- 六 日本語教授者ノ養成
- 七 言語教育・言語研究ニ關スル書籍及雜誌ノ發行
- 八 日本語學習辭典ノ發行

第六拾四回理事會議事録

一、昭和二十年十二月二十七日午後五時ヨリ東京都神田區三崎町一丁目二番地本會事務所ニ於テ開催ス

二、總數九名中六名本人出席一名委任狀

三、理事長沼直兄議長トナリ開會ト共ニ理事相良惟一、釘本久春ニ議事録署名人タルコトヲ委囑シ全員異議ナク可決ス

次夫理事長沼直兄ヨリ

「本會ハソノ目的タル大東亞國內ニ於ケル日本語ノ普及並ニ日本語教育振興ニ關スル諸事業ヲ行ヒ來タリシガ終戰後諸般ノ情勢ノ變化ニ伴ヒ其ノ目的タル事業ノ成功不能トナリタル爲本年度豫定事業ノ終ルヲ俟テ、本會ノ解散方ヲ申請スベキコト並ニ本會ノ財産ハ近ク設立セラルベキ財團法人言語文化研究所ニ讓與

スベキコト」

ヲ提案、審議ノ結果全員一致可決ス

次テ清算人ニツキ審議ノ結果全員一致ヲ以テ長沼直兄氏ヲ選任スルコトトシ同氏之ヲ受諾ス

午後六時散開ス

議長

長沼直

兄

署名人

相良

一

署名人

釘本久

春

第 回 答 員 會

昭和二十二年十二月十八日(本報) 第一時中

一、報告

(1) 昭和二十二年 本會事務の進捗状況ニついて

(2) 昭和二十二年 特別會計團係事務ニついて

(3) 本會建物ニ関する 折衝経過ニついて

二、議決

(1) 特別會計事務ニ関する件

(2) 本會建物ニ関する件

保 管 證

一金貳萬圓也

右金額當行ニ於テ預金トシテ保管候條實證也

昭和二十一年三月十三日

言語文化研究所

代表者 長 沼 直 兄 殿

財團法人 日本 語教育振興會
東京都神田區三崎町一丁目二番地

保 管 證

一金貳萬圓也

右金額當行ニ於テ預金トシテ保管候條實證也

昭和二十一年三月十三日

言語文化研究所

代表者 長 沼 直 兄殿

財團法人 日本語教育振興會
東京都神田區三崎町一丁目二番地

保 管 證

一金貳萬圓也

右金額當行ニ於テ預金トシテ保管候條實證也

昭和二十一年三月十三日

言語文化研究所

代表者 長 沼 直 兄 殿

保 管 證

一金貳萬圓也

右金額當行ニ於テ預金トシテ保管候條實證也

昭和二十一年三月十三日

言語文化研究所

代表者 長 沼 直 兄 殿

財團法人言語文化研究所 財産目錄

一 金貳萬圓也（任友銀行神田支店預金）

以上

財團法人 日本語教育振興會
東京都神田區三崎町一丁目二番地

日振發第一六〇號

昭和二十一年三月八日

財團法人日本語教育振興會

理事長 長 沼 直 兄

東京都長官 藤 沼 庄 平 殿

財團法人日本語教育振興會解散許可申請書進達方申請ノ件
財團法人日本語教育振興會解散許可申請書ヲ外務・文部大臣宛御進達
相成度此段及申請候也

東京 芝罘 日本 語 彙 育 研 究 會

附 函 送 出 發 及 申 請 書 出

附 函 送 人 日 本 語 彙 育 研 究 會 附 函 送 出 發 及 申 請 書 及 檢 察 文 部 大 臣 府 謹 啟

附 函 送 人 日 本 語 彙 育 研 究 會 附 函 送 出 發 及 申 請 書 並 檢 式 申 請 書 并

東京 語 彙 育 研 究 會 謹 啟

附 函 送 出 發 及 申 請 書

附 函 送 人 日 本 語 彙 育 研 究 會

西 曆 二 十 一 年 三 月 八 日

日 語 彙 育 一 六 〇 號



日振發第一六一號

昭和二十一年三月八日

財團法人 日本語教育振興會
理事長 長 沼 直 兄

外務大臣 吉 田 茂 殿
文部大臣 安 倍 能 成 殿

財團法人日本語教育振興會解散許可方申請ノ件

財團法人日本語教育振興會ヲ解散仕度候ニ付御許可相成度別紙理事會
議事録並ニ財産目録相添ヘ此段及申請候也

財團法人 日本語教育振興會
東京都神田區三崎町一丁目二番地

東京部會
日本
蓄
養
育
滋
興
會

茲奉 並ニ 根 總 目 兼 林 添 へ 出 頭 及 申 請 致 申
根 總 志 人 日 本 蓄 養 育 滋 興 會 へ 願 望 升 更 知 二 付 願 請 仰 林 添 運 販 遊 販 會

根 總 志 人 日 本 蓄 養 育 滋 興 會 謹 啓 謹 啓 謹 啓 謹 啓

文 部 大 臣 安 部 謙 次 郎

長 官 大 臣 吉 田 英 毅

庶 務 長 官 所 直 長

根 總 志 人 日 本 蓄 養 育 滋 興 會

西 曆 二 十 一 年 三 月 八 日

日 遊 養 育 一 六 一 號



申請書

財團法人日本語教育振興會ハ別紙記載ノ事由ニ依リ昭和二十一年三月八日解散致候間御承認相成度關係書類ヲ具シ此段及申請候也

昭和二十一年三月八日

東京都神田區三崎町一丁目二番地ノ三

財團法人 日本語教育振興會

理事長 長 沼 直 兄

外務大臣 吉田 茂 殿

文部大臣 安倍 能 成 殿

附 屬 書 類

- 一 解散ノ事由
- 二 解散ニ關スル理事會議事録
- 三 昭和二十一年度事業報告書及收支決算書
- 四 財産處分ニ關スル明細書



解散ノ事由

本會ハ其ノ目的タル大東亞圈内ニ於ケル日本語ノ普及並ニ日本語教育
振興ニ關スル諸事業ヲ行ヒ來タリシガ終戦後諸般ノ情勢ノ變化ニ伴ヒ
其ノ目的タル事業ノ成功不能トナリタル爲解散ス

第六拾四回理事會議事錄

一 昭和二十年十二月二十七日午後五時ヨリ東京都神田區三崎町一丁目
二番地本會事務所ニ於テ開催ス
ニ 總數八名中七名本人出席一名委任狀
三 理事 長沼直兄議長トナリ開會ト共ニ理事相良惟一、釘本久春ニ議
事録署名人タルコトヲ委囑シ全員異議ナク可決ス
次ニ理事長沼直兄ヨリ
「本會ハソノ目的タル大東亞圈内ニ於ケル日本語ノ普及並ニ日本語
教育振興ニ關スル諸事業ヲ行ヒ來タリシガ終戰後諸般ノ情勢ノ變
化ニ伴ヒ其ノ目的タル事業ノ成功不能トナリタル爲本年度豫定事
業ノ終ルヲ俟チ、本會ノ解散方ヲ申請スベキコト並ニ本會ノ財產
ハ近ク設立セラルベキ財團法人言語文化研究所ニ讓與スベキコト」
ヲ提案、審議ノ結果全員一致可決シ午後六時散會ス

議長 長沼直兄

署名人 相良惟一

署名人 釘本久春

昭和二十年度事業報告書

昭和二十一年三月八日

財団法人日本語教育振興會
理事長 長沼直兄

外務大臣 吉田 茂 殿

昭和二十年度本會事業左ノ如クニ御座候間及御報告候也

一 日本語教育ニ關スル研究

日本語教育振興ノ具体策ニツキテハ夫々ノ分野ニ於ケル専門家ヲ以テ
委員會ヲ構成シ多角的ニ研究調査ノ結果一ノ成案ヲ得タリ

ニ指導養成

昭和二十年九月及昭和二十一年二月ノ二回ニ亘リ各四週間宛日本語教
育ニ關スル講習會ヲ開催シ第一回ニ於テ三十七名第二回ニ於テ二十八
名ノ講習修了者ヲ見タリ

昭和二十年十二月實際家懇談會ヲ本會ニ於テ開催シ五十數名ノ出席者
アリ金田一春彦氏ノ研究發表ノ外出席者多數アリ日本語教育者ノ今後
ニ於ケル活動及ビ責務ニツキ意見ノ開陳アリ本會ガ中心トナリテソノ
力ヲ結集スルヤウ希望アリタリ

三 教科書及教育資料ノ出版

日本語教科用圖書ノ印刷ハ組版ヲ終リタルニ終戦ニヨリ之ガ印刷ヲ見
合スノ已ムナキニ至レリ雜誌日本語ニツキテハ昭和二十年四月號ノ全
部印刷所ニ於テ罹災セルヲ以テソノ後銳意復興ヲ圖リタルモ未ダ再發
行ノ運ビニ至ラズ

收 支 一 覽 表

(一般會計)

昭和20年 3 月 分

收		入		支		出		現在高
前月迄累計	本 月 分	計	前月迄累計	本 月 分	計	計		
円	円	円	円	円	円	円	円	
		105241.02				154605.20	492641.8	

備 考



收入計算書

(一般會計)

昭和 年 月 分

科 目	豫算額 收入額	收 入 額			豫算殘額	備 考
		前月迄累計	本 月 分	額 計		
日本語教育振興會入費	1,052.41 02					
前年度繰越高	4,273.13					
南方支部	1,977.15					
支那支部	2,294.47					
本年度助成金	100,000.00					
十一月受領高	50,000.00					
十二月受領高	25,000.00					
二月受領高	25,000.00					
圖書賣上代	967.40					
四月賣上高	56.65					
五月賣上高	3.00					
六月賣上高	3.00					
七月賣上高	9.00					
八月賣上高	20.40					
九月賣上高	54.45					
十月賣上高	8.30					
十一月賣上高	257.65					
十二月賣上高	12.60					
一月賣上高	6.10					
二月賣上高	13.15					
三月賣上高	9.					

其 載 補 入 雜



全 且 冊 冊 冊

卷 一 卷 二 卷 三

地 人 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

冊 冊 冊 冊 冊

支出計算書

(一般會計)

昭和 年 月 分

科 目	豫算額 支出總計	收 入		額 計	豫算殘額	備 考
		前月迄累計	本 月 分			
	圓	圓	圓	圓	圓	
日本語教育振興會費	15,265.20					
俸給	27,240.56					
總主事俸給	4,050.00					
主事俸給	5,163.22					
書記俸給	6,350.00					
雇員給	4,310.00					
諸手当	16,961.14					
事務費	15,090.85					
事務所費	3,318.88					
備品及消耗品	1,950.13					
交通通信費	735.03					
會議費	1,084.00					
雜給及雜費	7,972.81					
研究調査費	800.00					
日本語教育振興費	800.00					
指導養成費	2,927.16					
講習及講習會費						
教育要員養成費	504.50					
調整連絡費	2,032.66					
出版費	108,536.63					
教科書出版費	20,554.23					
教育資料出版費	12,308.50					
雜誌費	3,907.02					
發送銀布費	11,766.88					
豫備費						
豫備費						

外 人 情 景



全 日 記

第 一 日

1

Faint handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

特別會計收支計算書

收入之部

外務省助成金	二〇〇,〇〇〇	〇〇
事業收益	二九〇,四一五	一一
合計	四九〇,四一五	一一

支出之部

印刷機械其他	三一五,二〇〇	〇〇
一般會計不足補填	四九,三六四	一八
合計	三六四,五六四	一八
差引殘高(預貯金、小切手等)	一二五,八五〇	九三

義民救高（既領金、小冊手券） 一二五、八五〇 共三

合指 三六四、五六四 一八

一婦會指不呈願更 四六、三六四 一八

明願總辦其財 三一五、二〇〇 〇〇

支出之額

合指 四六〇、四一五 一一

畢業進益 二六〇、四一五 一一

代務管帳如金 二〇〇、〇〇〇 〇〇

專入之額

神農會指專支指算書



殘餘財産處分ニ關スル許可申請書

本會ハ解散ノ上本會ノ目的ト類似セル目的ノ爲メニ設立セラレタル財團法人言語文化研究所ニ全財産（積極財産及消極財産共）ヲ寄附仕度候間御許可相成度候

財團法人 日本語教育振興會
理事長 長 沼 直 兄

財團法人 日本語教育振興會
東京都神田區三崎町一丁目二番地

東京新聞社刊 第三號 第一頁 丁日二番紙
棋道名人 日本 詰碁 育 遊 興 會

監事長 長 孫 直 只
棋道名人 日本 詰碁 育 遊 興 會

詰碁 育 遊 興 會

遊人言詰文外稱突眼ニ全棋道（新遊棋道及新遊棋道共）モ審判員更遊興
本會ハ精進ノ上本會ノ目的ハ康強ヲ々目的ノ欲々ニ獨立ヲ々々々々々々々

監事長 長 孫 直 只



財產明細表

積極財產之部

一 地所

所在地	種目	坪數	約 單價	評價々格	摘要
東京都神田區三崎町 二丁目二番地ノ三		一六九・七五	二三五六四	五〇、〇〇〇	〇〇

二 家屋

所在地	種目	建坪數	延坪數	評價々格	摘要
東京都神田區 三崎町一丁目 二番地ノ三	鐵筋コン クリート 造三階建 校舎壹棟	建坪 一七、六六 一五、一二 參階 九〇、四八	三三三、二六	四〇〇、〇〇〇	〇〇

三 備品器具

所在地	昭和十九年度 賣付	昭和十九年度 購入高	昭和二十一年度 賣格	
東京都神田區三崎町 一丁目二番地ノ三	一〇、〇〇〇	〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	

四 圖書

一金七千六百圓也
和書 一千五百冊 金四千四百圓
洋書 八百冊 金三千二百圓

五 現金

一 預貯金之部

種類	金額	預ヶ先名稱	記 事
特別當座預金	四二〇・二九	住友銀行 田支店	
郵便貯金	四五六・八	三和銀行 東京支店	
振替貯金	八五四	帝國銀行 日比谷支店	
當座預金	五〇〇	貯 金 局	
封鎖預金	二六六・七六	振替貯金局	
	九七〇	住友銀行 神田支店	
	五八八・二	帝國銀行 日比谷支店	
	四二七・二〇	住友銀行 神田支店	

二 信託證券

一金貳萬圓也 (野村信託株式會社)

三 小切手郵便爲替證書高

一金壹千六百四拾九圓也

六 附屬印刷所機械・設備其他

參拾萬五千貳百圓也

計 金九拾貳萬八千六百五拾圓九拾參錢也

消極財產之部

一 雜誌日本語前拂金

金四百九拾九圓拾錢也

二 税金未納額

金壹百七拾五圓四拾六錢也

計 金六百七拾四圓五拾六錢也

財產總計金九拾貳萬七千九百七拾六圓參拾七錢也